

流体科学研究所 楠瀬一洋COE招聘教授
ソニックブームを相殺する超音速複葉翼理論を確立

21世紀 COE「流動ダイナミクス国際研究教育拠点」の楠瀬一洋 COE 招聘教授（流体科学研究所）とその研究グループが、流体科学研究所のスーパーコンピュータを利用して、超音速で飛行しても従来のような強い衝撃波を発生しない複葉翼（二枚翼）理論を確立した。この二枚翼コンセプトは、将来のサイレント超音速旅客機実現のための重要な糸口であり、衝撃波による空気抵抗（造波抵抗）が従来型に比べ最大 85%カット出来るという。その結果、衝撃波による騒音が大幅に減少し、かつ燃費も向上することが期待される。

連絡先

東北大学流体科学研究所 教授

圓山 重直

Tel : 022-217-5243

E-Mail : maruyama@ifs.tohoku.ac.jp